

麻生区区民会議 第16回若い世代が住みやすいまちづくり部会 議事要旨

- 1 開催日時：平成28年3月25日（金）午後3時00分～午後5時00分
- 2 開催場所：麻生区役所第4会議室
- 3 出席者：[専門部会委員]金光委員、白井委員、菅野委員、山田委員、吉垣委員
（欠席）石井委員、上野委員、梶委員、志村委員、高橋委員
[事務局] 企画課 井上課長、白石担当係長、佐藤 [コンサルタント] 佐藤
- 4 傍聴者：1名
- 5 議 事

（1）調査審議課題の検討について

①報告書（案）について

コンサルが報告書（案）の内容・修正点等について説明。

【主な意見】

- ・地価が上がりそうなランキングでいうと、武蔵小杉が一番に来ているが、これは都会的でざわざわしている感じであり、麻生区の方角性（母親が望む姿）とは逆ではないか。
- ・武蔵小杉に人が集まっているが、麻生区の持つ自然豊かな、田舎な感じとは違う。
- ・このランキングは不動産会社が行っているものであるから、マンションが建設されている場所のランクが高い。日経が行っているランキングの方がよいのかもしれない。
- ・神奈川県の中の子育てしやすい街では、麻生区はランクに入っていない。

【決定事項】

- ・P. 6にある地価が値上がりしそうと思う駅ランキングではなく、これから人気が出そうな郊外の街（駅）ランキングに変える。

②提言（案）について

コンサルが提言（案）の内容・修正点等について説明。

【主な意見】

- ・提言1の内容について、各魅力が記載されているが、麻生区の魅力という文字が中心にあり、その周りに魅力を持ってくる形（図）で示す必要がある。
- ・魅力のPRについて、もう少しパンチが効いたものを載せる必要がある。
- ・提言2の空き家の利活用についても、地域があって、団体があって、行政の支援があるといった、今後こういった姿が望まれるというような形があるとよい。
- ・空き家情報ネットワークの構築といったようにわかりやすく記載した方がよいのでは。
- ・魅力を発信するための組織について、仮称でもよいので、載せた方がよいのでは。
- ・キャッチフレーズについても、いなかと都会を連想できるようなイメージがあるとよい。
- ・麻生区の魅力のPR委員会といった仮称の組織はどうか。
- ・魅力のPR担当官の設置はどうか。→4月から市役所にメディアコーディネーターという非常勤が配置される。常駐ではないが、市役所のPR方法について、アドバイスをできる人材を雇用する方向である。
- ・それぞれの提言の中で、文章により経緯を記載しているが、これは報告書に内容が書いてあるので、なくてもよいのではないか。

- ・麻生区の子育て支援について、きめ細やかに行われているのか。→こども支援室の方でいろいろな企画を行っていたり、社会福祉協議会の中でも子育て支援部会があったり、そこでも親を相手に講演会を行ったりしている。地域でも子育てサロンが活動している。きめ細かいかどうかについては、その人個人の感覚になるのではないかな。
- ・それぞれの子育て環境についてはそこそこ良いが、越してきた人が子育てをしようと考えた時に、その人たちに、緑ならこういった団体が活動しているといった麻生区の魅力が伝わる仕組みを、提言していかないといけない。
- ・麻生区といったら芸術というような個性が明確化していくとよいのではないかな。
- ・麻生区には様々な魅力があり、それらのバランスが取れているというのが、個性になるのではないかな。
- ・若者を呼びたいのであれば、路上ライブのようなものがあると良いが、その分治安が悪くなるのではないかな。
- ・プラスαとして、麻生区の今後のまちづくり、農の推進や芸術のまち等の内容を載せてもよいのではないかな。

【決定事項】

- ・P2の緑・自然が多いの中で、親しめる空間づくりとあるが、親しみがあがり、身近な空間づくりに変更。
- ・提言の文章は極力少なくし、報告書にある図を入れていき、3ページ以内に収める。
- ・提言の内容について、組み替える。
- ・提言ではなく報告書の中に、繁華性や地下鉄延伸による魅力など、大きなまちづくりとしての、品のある繁華性といった文言を掲載する。
- ・報告書・提言については部会長と事務局で調整し、各委員に内容を確認し、企画部会に諮る。

③その他・今後の取組みについて

【主な意見】

- ・全体会議の後に、両部会の委員を集めて、内容の説明をしていくのでどうか。
- ・6月に再度委員を集めて、意見交換をできないか。
- ・5月13日の全体会議の議事に載せるのでよいのではないかな。

【決定事項】

- ・議事や日程調整等については企画部会に諮ってから決定する。

以 上